

2018年1月9日
愛知製鋼株式会社

特殊鋼鋼材の販売価格改定について

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は、特殊鋼鋼材（構造用鋼、ばね鋼、軸受鋼）について、2018年1月契約分からトンあたり1万円の値上げを実施する。

当社は2016年12月契約分からトンあたり1万円、2017年4月契約分からトンあたり5千円以上の値上げを実施してきた。しかし、主原料となる鉄スクラップ価格は足元更に上昇しており、上昇基調は続くものと判断、また電極・耐火物等の副資材費も急騰しており、自社努力だけでは吸収することができないため、販売価格に反映する。

現在、当社製品の需要は自動車向が堅調であることに加え、建設機械、産業機械も好調に推移。生産能力を超える受注対応への増産が続いており、そのための追加コストも発生している。

なお今後の鉄スクラップ価格、その他諸資材費の動向次第では更なる価格改定を検討する。

以上

（本件に関する問い合わせ先）

愛知製鋼株式会社 営業企画部 向、前島

（TEL 052-603-9362）